

■アメリカ、ヨーロッパ、東南アジア
海外大ロケーション敢行!!

極真《ケンカ空手》

これが世界最強の格闘技だ!!

遂に!!世界を征服した
大山ケンカ空手の全貌を描く
世紀のカラテ巨篇!!

■製作 梶原一騎 / 川野泰彦 ■監督 野村泰 / 後藤秀司 ■撮影 木村公明 ■音楽 日高曠輔
■ナレーター 内藤武敏 ■監修 大山倍達



カラー作品

地上最強の カラテ



The Strongest
KARATE

松竹・富士映画 共同配給 / 三協映画提供

国際空手道連盟・極真会館 協力 北米本部・中村忠 大山茂 大山泰彦 金村清次 ロンドン支部 スティーブ・アーニール
オランダ支部 ルック・ホーランダー シンガポール支部 ビーター・チャン 本部 堀田勇三 四国支部 藤原英幸 埼玉支部 添野義二

孝マ・ティン
マー・クラーク
ク・クラーク
コ・クラーク
巧
東C・F・H
東谷

●大会ベスト10
①佐藤勝昭
②嵐山初雄
③二宮城光
大石代悟
佐藤俊和

●世界大会記録
参加選手 35ヶ国
128名
参加出場選手 23名
負傷選手 18名



地上最強の カラテ

〈カラー作品〉
製作 梶原一騎 / 川野泰彦
監督 野村孝 / 後藤秀司
撮影 木村公明
音楽 日高肇輔
ナレター 内藤武敏
監修 大山倍達

THE STRONGEST KARATE

解説

空手劇映画ブームの中、ここに本ものの空手映画が遂に誕生した。
「型」のみをみせるだけでなく、鍛えられた肉体と肉体が音立ててぶつかり合う「真剣カラテ」空手道の第一人者大山倍達氏の半生の悲願であった「第一回世界空手道選手権大会」が一九七五年十一月一日、東京で開催された。この映画は、凄絶な真剣勝負の数々、大会に備えて過酷なトレーニングを重ねて来た世界各国選手の血のにじむような「修行ぶり」又「真剣白刃どり」「疾走する自動車の飛び越え」「氷割り」等々人間の能力の限界にあくなき挑戦を試みる空手家たちの生の姿を描いて、興奮と感動を呼ぶ本もののドキュメント超大作である。

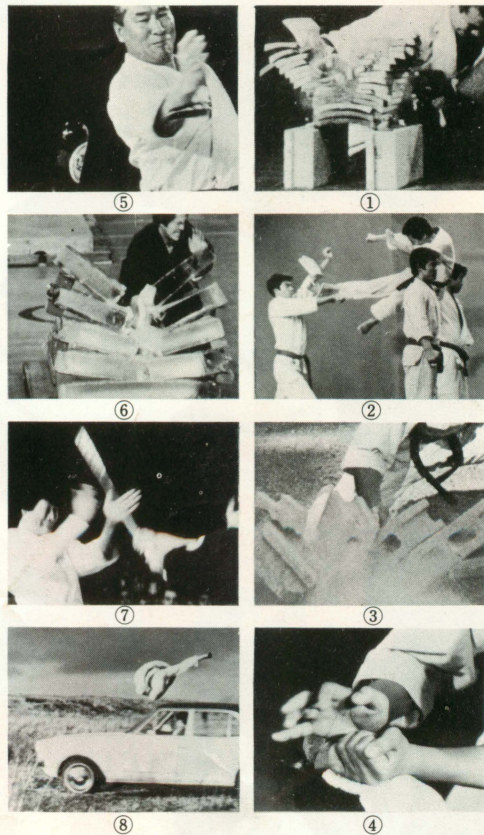
製作日数二百五十日、海外ロケーションは全米、ヨーロッパ、東南アジア等八カ国。製作費二億一千万円、ドキュメント映画として未曾有のスケールを誇っている。

スタッフは、製作梶原一騎、川野泰彦、監督は、日活出身のベテラン野村孝、後藤秀司、カメラは木村公明、監修は、極真会館館長大山倍達が自ら当り作品を重厚なものにしている。

驚異の空手試し割り

この映画で撮影されている「試し割り」は特に高度な技をもった段位者でなくては出来ぬものばかりである。

スピード、正確さ、バランスが基本であり、力だけでは不可能だ。下半身が強くなければならないということが基本で、外人の場合は腰が高く、打った瞬間後の引き手が甘いという難点があらわれるのもこの「試し割り」の特長である。



①カワラ割り……これは正拳、手刀、ひじ、頭等でそれぞれ割る。特に頭割りは高度な技を要する。

②板割り……正拳、前蹴り、回し蹴り、二段蹴り等があり、試合の際この「試し割り」が行われる。

③ブロック割り……この三種は基本的な空手の「試し割り」といえるものである。これ以後で紹介するのは「試し割り」の極である。

④手刀自然石割り……精神の集中力、冷静さ。これは試し割りの基本であり、人間がある瞬間、捨身になることによって最大の力を発揮できるといえる超能力技。

⑤手刀ピン切り、⑥手刀氷柱割り、⑦極真真剣白刃取り、⑧自動車飛び越え、試し割りが強いからと言って、必ずしも実戦空手が強いとは言えない。型、基本、組手、試し割り、四つの条件を全て兼ね備えてこそ、はじめて完璧な空手家といえるのである。

特に⑤⑥⑦⑧については有段者といえども誰でも出来るというものではないことを付記する。

*5月下旬 特別ロードショー!! 渋谷東急 (407) 7029

日	祝	10:25	12:35	2:45	4:55	7:05
平	日	12:35	2:45	4:55	7:05	